

令和5年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立入新井第四小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・児童の実態を踏まえて、児童の能力や児童の興味・関心に合う教材や活動内容を工夫した結果、音楽に親しみながら意欲的に学習している。
- ・器楽の習熟を確認するために、タブレットを使い演奏を録画する学習を積み重ねてきたことで、自分の苦手なところを把握できる児童が増えた。
- ・鑑賞では、聴くときの観点を明確にもたせたことで集中して活動できる児童が増え、児童同士でお互いの考えに触れ意見交換をすることにより、聴く観点が広がるようになってきた。

(2) 課題

- ・合唱の経験が少ないため、音程や自分の表現に自信がなく豊かに声を響かせて歌うことが十分ではない。
- ・器楽演奏は個人差があり、授業時間内に課題を達成できない児童がいる。
- ・自分の思いや意図を記述するための語彙の定着が十分でない児童がいる。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の雰囲気や特徴に気づくようにする。 ・正しい音程で歌ったり、色々な楽器で簡単な曲を楽器で演奏したり、音楽を作ったりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音の響きや曲の特徴を感じ取りながら、思いや意図をもって音楽の表現を工夫したり、楽しさやよさを感じながら聴いたりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・声や楽器の音色や響きに関心をもって、様々な音楽を感じながら、友達と共にすすんで音楽活動をするを目指す。

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の雰囲気や特徴に気づくようにする。 ・正しい音程で歌ったり、色々な楽器で簡単な曲を楽器で演奏したり、音楽を作ったりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音の響きや曲の特徴を感じ取りながら、思いや意図をもって音楽の表現を工夫したり、楽しさやよさを感じながら聴いたりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・声や楽器の音色や響きに関心をもって、様々な音楽を感じながら、友達と共にすすんで音楽活動をするを目指す。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>演奏の技能定着のためくり返し学習活動するが、声かけの工夫により活動の視点を明確にして行う。また、必要に応じて、個別学習をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音の重なり合う響きや曲想の変化を感じ取りながら、思いや意図をもって音楽表現を工夫したり、曲や演奏を味わって聴いたりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・声や楽器の音色が重なり合う響きに関心をもって、様々な音楽を味わいながら共同して主体的に音楽活動をするを目指す。